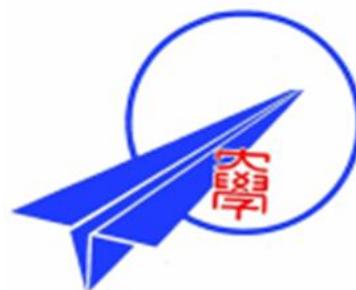


第14期 事業企画部会活動報告



事業企画部会の活動

- ① 卒業生が贈る基礎講座
- ② 大学祭のサポート
- ③ 自主活動
- ④ 部会の開催会

① 卒業生が贈る基礎講座

高齢者の交通安全

「免許の自主返納を考える」



実施日 2025年5月30日(金)午後1時～

寄付講座は令和2年度に当時の必須講座、現在の基礎講座ですが、そのひとコマを卒業生が卒後の活動状況をお話する形でスタートしました。翌年以降はサポートの会が企画立案する「サポートの会寄付講座」として卒後の地域貢献活動の事例や財政難によるレイカディア大学の存続危機に対処するサポートの会の発足とその経緯、卒業後のボランティア活動の実践例など、卒業生の経験を共有する講座を実施してきました

本年度よりその名称を「卒業生が贈る基礎講座」と改称し、卒業生として皆さんと共に考えたいテーマをお伝えする講座を企画することとなりました。

私たちの暮らしに欠かせない車の運転。しかし誰にでも訪れる身体機能の低下。この課題に対して自らが決断を下さなければならない時が訪れます。その判断の一助としていただければと思い、この講座を企画いたしました。皆さまが、これからも元気に、安全に活動を続けていくためのヒントとなれば幸いです。





講 師

滋賀県警察本部

高齢者交通安全推進室ふれあいチーム

「卒業生が贈る基礎講座」

事業企画部会

テーマ 「交通安全教室 免許返納を考える」

5月30日（金）、サポートの会主催で「卒業生が贈る基礎講座」を開催しました。これまでは「寄付講座」として、財政難による本学の存続危機に対処した卒業生の活動、それを機に発足したサポートの会の意義、ボランティア活動などを取り上げてきましたが、今期は「卒業生が贈る基礎講座」と改称し、シニアがいずれ直面する重要課題として、「交通安全／免許返納」をテーマに選びました。

滋賀県警察本部高齢者交通安全推進室「ふれあいチーム」の皆さんを講師にお迎えし、第一部では高齢ドライバー事故の推移、事故の特徴、安全運転寿命を延ばすための心構え、70歳以上の免許更新に必要な手続きなどを分かりやすく説明いただきました。

サポートの会
ホームページ



サポートの会代表、事業企画部会長による挨拶



県警本部「ふれあいチーム」の皆さん

② 大学祭のサポート

2025年7月25日(金)～26日(土)

☆草津キャンパス大学祭のスローガン☆

楽しもう！輝こう！この瞬間を

イベント

(主な展示)

盆栽 寄せ植え 陶芸作品

(主なイベント)

学生作品等の販売 カフェ

脳トレ 体力測定 ほか

ステージ演芸

合唱、詩吟、ヨシ笛、
南京玉すだれ、皿ま
わし、江州音頭、など

滋賀県レイカディア大学 2025大大学祭

楽しもう！輝こう！
この瞬間を！！

7月25日(金) 10:00~15:00
展示・イベント
ステージ演芸

7月26日(土) 10:00~12:00
展示
イベント

<場所>
滋賀県立
長寿社会福祉センター

<主な展示>
盆栽展、花の寄せ植え、陶芸作品の展示 等

<主なイベント>
学生作品の販売、カフェpottery、脳トレ、体力測定 等

<ステージ演芸>
合唱、銭太鼓、太極拳、MLGs体操、ハンドベル 等

サポート概要

本部席の設置応援

玄関わきに設置された本部に大学祭実行委員会から1名、サポートの会から1名、開催中常駐し、会場案内と来場者カウント、有事対応等のため待機しました。

ステージ演芸の運営補助

企画段階からステージ演芸の運営等の助言、OB出演の確保を担当。現役生の頑張りでの当日の用務は観覧でした

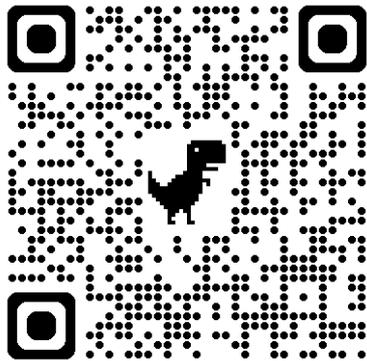
広報取材と写真撮影

サポートの会広報情報部会の活動として、学園祭広報の取材と写真撮影を実施しました

卒業生によるステージ演芸



サポートの会
ホームページ



③ 自主活動

全国のシニア大学の活動状況等の調査、研究

川嶋課長の案内のもと、全国のシニア大学の活動状況等の調査研究を行い、レイカディア大学の良さを再発見する

兵庫県いなみの学園の視察(2025年7月4日訪問)

- ・ 昭和44年開設 ・ 就学年数4年 ・ 2年制の大学院も併設
- ・ 園芸、健康づくり、文化、陶芸の4学科
- ・ 大学院も含めた学生総数は約800名 ・ 平均年齢は71歳
- ・ 年間講座日数は30日 陶芸は60日 ・ 56歳以上の県内在住

④ 部会の開催会

2024年11月20日、金田代表の招集により第1回の部会を開催

以降、毎月第1月曜を基本として、合計11回の部会を開催し、基礎講座、学園祭、自主活動をテーマに議論を重ねました